

1 歳出決算額

予算現額 8,002億8,898万1,324円に対して、
支出済額は、7,088億4,226万6,353円、
翌年度繰越額は、807億7,345万5,941円になりました。
予算現額に対する執行率は、88.57パーセントとなっています。
支出済額は前年度と比較して、81億1,024万1,011円、
率にして、1.16パーセント増加しています。

2 支出済額の概要

支出済額の主なものは、次のとおりです。

- 教育費
支出済額は、1,290億2,693万6,813円、
前年度と比較して、74億9,175万 275円、
率にして、6.16パーセント増加しています。
- 民生費
支出済額は、1,113億5,089万1,030円、
前年度と比較して、9億8,398万 994円、
率にして、0.88パーセント減少しています。
- 公債費
支出済額は、1,003億9,229万9,850円、
前年度と比較して、23億1,016万5,300円、
率にして、2.25パーセント減少しています。
- 土木費
支出済額は、902億4,053万2,608円、
前年度と比較して、22億3,486万6,261円、
率にして、2.54パーセント増加しています。
- 諸支出金
支出済額は、638億6,230万8,987円、
前年度と比較して、24億7,133万7,715円、
率にして、4.03パーセント増加しています。

3 歳出決算額の構成比

歳出決算額の構成比は、

教育費	18.20パーセント
民生費	15.71パーセント
公債費	14.16パーセント
土木費	12.73パーセント
諸支出金	9.01パーセント

の順となっています。

第3 一般会計歳出決算の状況

(第3表)

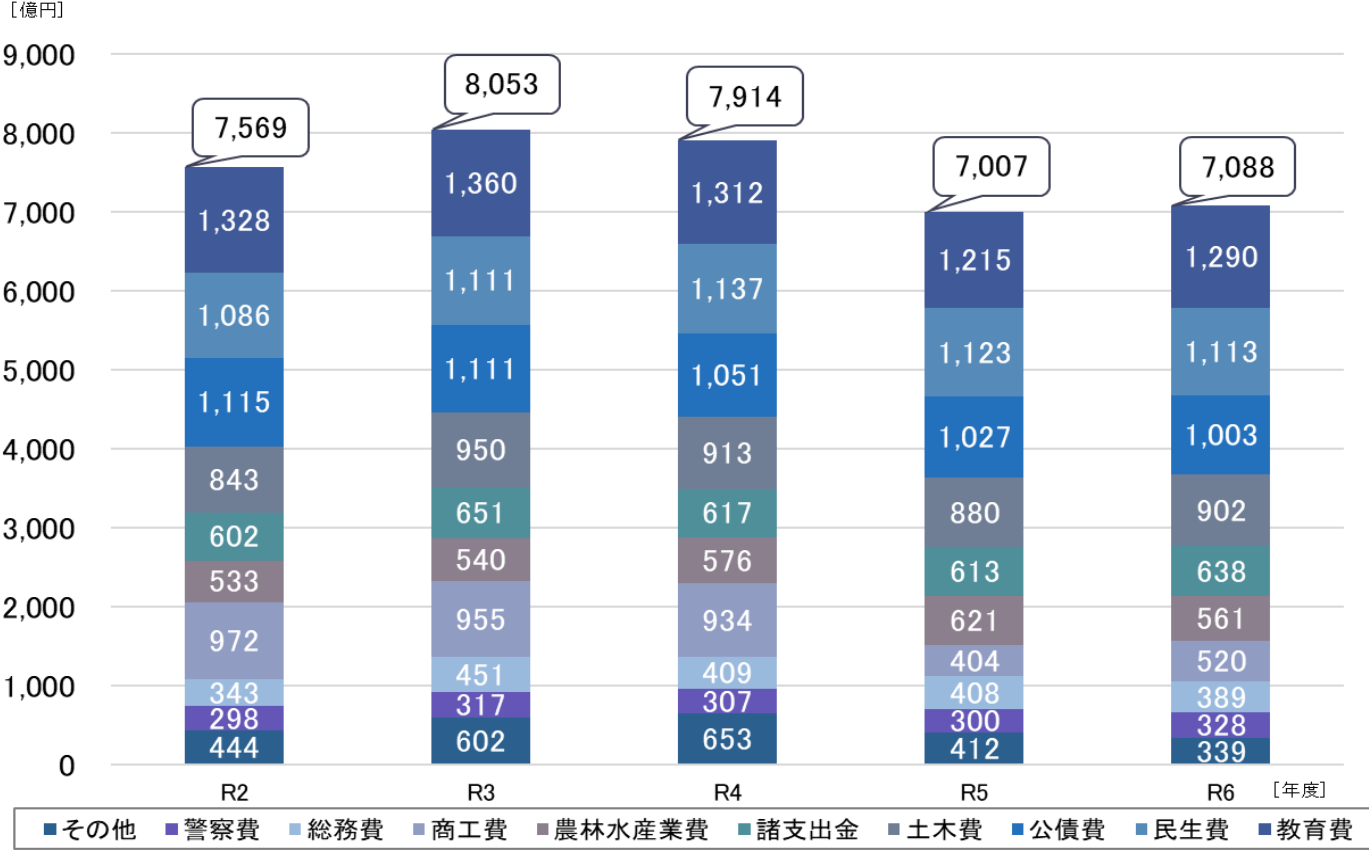
令和6年度一般会計歳出の前年度比増減額

区 分	令和6年度		令和5年度		前 年 度 比	
	歳 出 決 算 額 (A)	構 成 比	歳 出 決 算 額 (B)	構 成 比	増 減 額 (A)－(B) (C)	増 減 率 (C) (B)
	円	%	円	%	円	%
1 議 会 費	1,384,068,584	0.20	1,298,039,524	0.19	86,029,060	6.63
2 総 務 費	38,971,446,339	5.50	40,840,597,462	5.83	△ 1,869,151,123	△4.58
3 民 生 費	111,350,891,030	15.71	112,334,872,024	16.03	△ 983,980,994	△0.88
4 環 境 保 健 費	25,851,394,496	3.65	30,244,652,239	4.32	△ 4,393,257,743	△14.53
5 労 働 費	1,981,032,263	0.28	1,822,635,011	0.26	158,397,252	8.69
6 農 林 水 産 業 費	56,181,398,371	7.93	62,191,894,542	8.88	△ 6,010,496,171	△9.66
7 商 工 費	52,036,515,433	7.34	40,440,198,782	5.77	11,596,316,651	28.68
8 土 木 費	90,240,532,608	12.73	88,005,666,347	12.56	2,234,866,261	2.54
9 警 察 費	32,802,507,429	4.63	30,007,730,256	4.28	2,794,777,173	9.31
10 教 育 費	129,026,936,813	18.20	121,535,186,538	17.34	7,491,750,275	6.16
11 災 害 復 旧 費	4,760,934,150	0.67	7,917,116,195	1.13	△ 3,156,182,045	△39.87
12 公 債 費	100,392,299,850	14.16	102,702,465,150	14.66	△ 2,310,165,300	△2.25
13 諸 支 出 金	63,862,308,987	9.01	61,390,971,272	8.76	2,471,337,715	4.03
14 予 備 費	0	0.00	0	0.00	0	－
合 計	708,842,266,353	100.00	700,732,025,342	100.00	8,110,241,011	1.16

※構成比は、個々に端数処理しているため、合計が100%とならない場合がある。

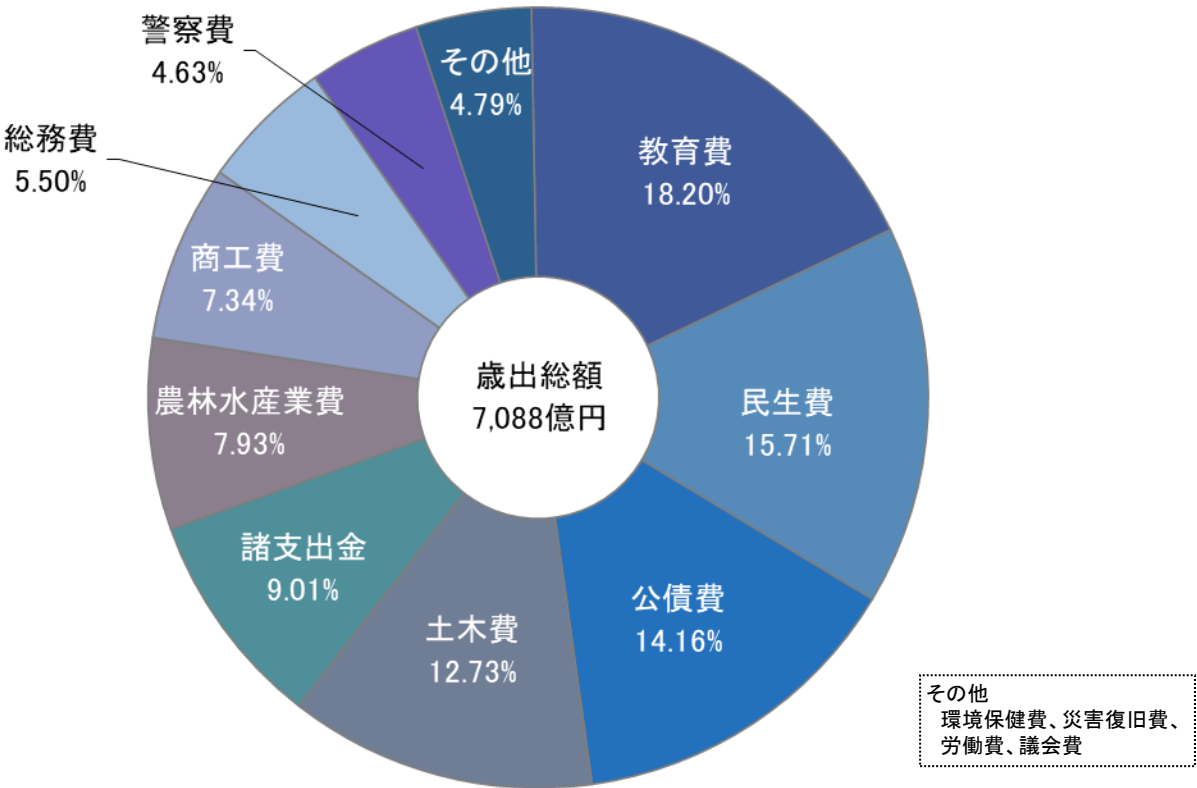
第3 一般会計歳出決算の状況

(図4) 【一般会計歳出決算額の推移】



※歳出決算額は、億円未満を切り捨てた金額を表示している。

(図5) 【一般会計歳出の構成比】



○ 議会費

県議会の運営、管理に要する経費です。

○ 総務費

県行政の総括管理、企画事務等の遂行、庁舎等の財産管理、税務、防災、選挙等に要する経費です。

○ 民生費

障害者福祉、老人福祉、児童福祉の推進、生活保護等の給付など、生活の安定と福祉の増進を図るための経費です。

○ 環境保健費

公衆衛生、食品衛生、環境衛生の増進、医療機能の整備など、健康を守り、快適な生活環境を保持するための経費です。

○ 労働費

雇用の促進、就職支援、職業訓練、失業対策等に要する経費です。

○ 農林水産業費

農業、林業、水産業の振興を図るための経費です。

○ 商工費

中小企業・商工業の振興、地域産業の振興、観光物産の振興等を図るための経費です。

○ 土木費

道路、橋りょう、港湾等の建設や修繕、河川等の改修など、生活の基盤となる公共施設の整備を図るための経費です。

○ 警察費

公共秩序を維持し、生活の安全を確保するための警察活動に関する経費、交通安全施設の整備等の経費です。

○ 教育費

教職員の給料、県立学校の建設や施設整備など、学校教育、文化、社会教育の振興を図るための経費です。

歳出款名称説明

○ 災害復旧費

災害で壊れた道路や橋りょう等の土木施設、農林水産施設、教育施設等を修復する経費です。

○ 公債費

県の借入金の返済に要する経費です。

○ 諸支出金

地方消費税清算金、市町村への交付金など、他の歳出科目に当てはまらない経費です。